ごんきや「終活カウンセラー」遠藤清子の

活き活きと

終活教室

終活カウンセラー 遠藤清子

七ヶ浜に嫁いできて、ごんきやに入社。以来21年、家族に寄り添うことを大切に、葬儀の仕事に従事。大震災を経て、皆様には後悔してほしくないと終活への想いを深め、セミナーにも心を注いでいる。

第12回テーマ 知って、いきいき生きる、終活

終活教室の最終章は、対談（終活の大切さ、必要性）。お客様のご要望により広く深く応えるため、2年前に業務提携した株式会社あいあーるの菊地 隼社長と、終活カウンセラーの遠藤さんが話します。

――菊地社長は4年半前に、2代目社長に就任されましたが

菊地 それまでは異業種に勤めていて、4年半前から葬祭業に関わることになりました。

そこで感じたのは、時代とともに家族、人と人とのつながりが希薄になっているということ。それとともに、私たちがサポートする役割は増していると考えています。

遠藤 ひと昔前の葬儀は、近所の人が手伝ってくれたり、親戚が相談にのってくれたりしましたが、今は核家族化で、葬儀についても「わからない」という状況です。

亡くなられてゼロからの準備は大変です。危篤状態になってから相談にこられる場合もありますが、ご本人が元気なうちに意志を伝えておくことが大切と思いますね。

菊地 今は、昔と違って「死」や「お葬式」についての話がタブー視されにくくなってきました。何より、家族の中で価値観の共有がはかれるように話し合えるのが望ましいですよね。

――なかなか〝元気なうちに終活〟は踏み切れないものですが

遠藤 弊社の終活セミナーに参加される方には、他家の葬儀に出て気づかされたとか、家族葬について知りたいからと、様々です。

菊地 終活はタイミング、思い立ったが好機だと思います。

今は情報が溢れていますが、間違った情報もあります。例えば、家族葬も本来の意味から離れ、家族葬という言葉が一人歩きしているのが現状。弊社の家族葬セミナーでは、具体的な説明をし、その上で、元気なうちに決めておくことの大切さを話しています。葬儀社が葬儀の重要性を訴えても、なかなか響かないところがありますが、葬祭自体も変わってきていますので、多くの方に正しい情報を提供したいですね。

遠藤 弊社ではカフェセミナーやクリスマスリース作りをしながら、若い人にも終活を知ってもらうような展開も考えています。

「まだまだ勉強不足ですが、一方、客観的な見方もできると思っています」。4年半前に株式会社あいあーるの若き2代目社長に就任された菊地隼さん

菊地 ワークショップはいいですね。「死」は誰でも通る道で、自分のために、家族のために、しっかり準備することで、「自分は大丈夫だ、自分は生きている」と実感しながら生きられる。終活は、そのための一つのツールだと思います。

遠藤 「どう生きるか」のための終活。楽しい人生を、お洒落に活き活きと生きるために、これからも貢献していきたいですね。

12回シリーズは今回で終了です。ありがとうございました。

1815年創業
葬祭・仏壇・仏具・神具・生花・花環・墓石
株式会社 ごんきや®

塩釜本社：〒985-0043 宮城県塩釜市袖野田町24-2
仙台本社：〒980-0022 宮城県仙台市青葉区五橋2-8-14
0120-365-554

お正月飾り作り教室
日時：12月6日（火）10時・14時
場所：終活プラザデュエ（西塩釜サテライト内）
塩竈市南町5-5

事前相談会
事前相談会各会館にて
随時開催中!

セミナー、事前相談会に関するお問い合わせ
（株）ごんきや西塩釜サテライト TEL.022-365-5556（遠藤）
※終活セミナーはお一人様でもグループ様でもお申込みいただけます。
出張開催もしておりますので、お気軽にお問合せください。